

H8S, H8SX ファミリ用 E10A-USB エミュレータ注意事項

E10A-USB エミュレータには、以下の注意事項があります。

1. H8SX ファミリ用 E10A-USB エミュレータ”カーソル位置まで実行”機能について
-Break Condition チャンネル4 設定は”カーソル位置まで実行”時は無効です。
-” Sequential break Condition 4-3-2-1” 設定時は”カーソル位置まで実行”を使用できません。
2. H8SX ファミリ用 E10A-USB エミュレータ Break Condition 機能について
プログラムを Break Condition(プリフェッチアドレス実行前ブレイク条件)で停止後、そのアドレスから実行を再開する場合、そのアドレスをシングルステップにより実行し、次の PC 値より継続実行を行うためリアルタイム性はなくなります。
3. H8SX ファミリ用 E10A-USB エミュレータ H8SX/1651 をご使用のお客様へ
H8SX/1651 の外部フラッシュデバッグ機能は下記の注意事項があります。
 - ・旧バージョン(H8SX E10A-USB V. 2. 02. 00)からバージョンアップ後、H8SX/1651 を起動すると External flash memory setting ダイアログボックスには旧バージョンで設定した内容を反映します。ただし、Select External Flash setting file リストボックスの”(initialize)”を選択すると、初期化されてしまいます。
4. エミュレータの画面表示の日本語化について
H8S, H8SX ファミリ用 E10A-USB エミュレータユーザーズマニュアルおよび別冊各種マニュアルの記述内の名称が英文表記のまま記述されている箇所があります。その為、画面表示部とマニュアルに記述されている説明内容が一致しない場合があります。
5. “フラッシュメモリデータの書込みのみ”モードの注意事項 (H8SX/1725 グループ)
本モードは内蔵フラッシュメモリの書込みに対応しています。外部フラッシュメモリおよびデータフラッシュ (EEPROM) の書込みには対応しておりません。
6. ソフトウェアスタンバイおよび全モジュールクロックストップに関する制限事項について (H8S/2456, H8S/2456R, H8S/2454, H8S/2426, H8S/2426R, H8S/2424 グループ)
ソフトウェアスタンバイ及び全モジュールクロックストップ状態でエミュレータ側から CPU にアクセスを行う操作は行えません。下記の動作を行わないでください。
 - ・ STOP ボタン
 - ・ ユーザプログラム実行中のメモリアクセス(メモリウィンドウ、I/O ウィンドウの表示&更新等,)

7. [ブレーク設定]ダイアログボックス設定時の注意事項

H8S および H8SX ファミリー用各種別冊マニュアル内にブレークポイントが指定できないアドレスとして「E10A-USB エミュレータ用プログラム占有領域」と表記されている箇所がありますが、この文章は誤記です。

8. H8S/2427、H8S/2427R、H8S/2425 グループをお使いで、かつユーザシステム電源が 5.0V~5.5V で E10A-USB エミュレータを接続して使用する場合の注意事項

ユーザシステム上の ETCK, ETRST#, ETD0, ETDI, ETMS 信号線に 22Ω のダンピング抵抗を入れて結線してください。